

第23回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 四国大会 大会要項

1. 主旨：(公財)日本サッカー協会は日本国内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、高等学校のチームすべてが参加出来る大会として実施する。この大会はその予選である。
2. 主催：四国サッカー協会
3. 共催：四国高等学校体育連盟（予定）
4. 主管：(一社)高知県サッカー協会 高知県高等学校体育連盟（予定）
5. 期日：平成26年11月8日（土） 代表者会議 10：30
開会式 11：10
1回戦 12：30, 14：30
11月9日（日） 代表決定戦 11：00
順位決定戦 14：30
6. 会場：野市ふれあい広場サッカー場
高知県香南市野市町深淵910 TEL：0887-56-0504
7. 参加資格
 - (1) (公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであり、かつ都道府県高等学校体育連盟に加盟した高等学校の単独チームであること。
尚、本大会におけるチーム名は学校名とする。
※チーム編成において、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混合は認めない。
 - (2) 上記(1)のチームに大会参加申込締切日（2014年10月21日）までに登録された高等学校の生徒の女子選手であること。
 - (3) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
 - (4) 移籍選手：予選から本大会に至るまでに、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。
 - (5) 統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる混成は認める。
 - (6) ア) 転校後6カ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準じる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、当該都県体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
イ) 転校を伴わなくても、高体連加盟以外のチームから高体連加盟のチームへ移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規程イの適用は当該年度内に限るものとする。
8. 参加チーム及びチーム数
参加チームは、各県サッカー協会が各県予選または推薦によって決定した各県2チームの8チームとする。2チームに満たない県があった場合でも、他県の出場チーム数は変わらない。

9. 大会形式

ノックアウト方式（ただし、第3位決定戦は行う）

10. 競技規則

大会実施年度の本協会「サッカー競技規則」による。

11. 競技会規定

以下の項目については本大会規定を定める。

(1) 競技者の数

- ① 競技者の数：11名
- ② 交代要員の数：7名以内
- ③ 交代を行うことができる数：5名以内
- ④ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内

(2) 役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員の数：6名以内

(3) テクニカルエリア：設置する

(4) 競技者の用具

① ユニフォーム

- a. 大会実施年度の（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」による。
- b. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。（FP・GK用共）
- c. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- d. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
- e. ユニフォームへの広告表示については認めない。
- f. ストッキング（ソックス）の上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はストッキング（ソックス）の色と同じものに限る。

(5) 試合時間

① 試合時間：70分（前・後半35分）

ハーフタイムのインターバル：原則として10分（前半終了から後半開始まで）

② 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

1回戦：延長戦は行わずPK方式により勝者を決定する。

決勝・準決勝・第3位決定戦：20分（前・後半10分）の延長戦を行い、それでも決着がつかない場合はPK方式により勝者を決定する。

□延長戦に入る前のインターバル：5分間

□PK方式に入る前のインターバル：1分間

③ アディショナルタイムの表示：行う

(6) マッチコーディネーションミーティング：各試合競技開始時間の70分前に実施する。

(7) その他

- ① 第4の審判員：任命する
- ② 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

12. 懲罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会のみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は女子委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

13. 参加申込

- (1) 1チームあたり30名を最大とする。参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大18名を選出する。(ポジションについては、GK, DF, MF, FWと記入すること。)
- (2) 参加申込は、所定の申込書1部(必ず、所属サッカー協会長の印を捺印すること)とプライバシーポリシー同意書1部を期日までに下記宛に送付すること。
- (3) 申込締切日：平成26年10月24日(金) 必着
- (4) 申込先：〒780-0053 高知市駅前町2-1 高砂ビル301号
(一社)高知県サッカー協会
「全日本高等学校女子サッカー選手権大会四国大会」係
- (5) 連絡先：(一社)高知県サッカー協会 女子委員長
公文 菜子 連絡先：090-4972-3200

14. 参加料：26,000円

下記口座に平成26年10月24日(金)までに振込のこと。

四国銀行 本店営業部 普通 1681076

一般社団法人高知県サッカー協会 女子委員会 会長 竹崎 謙

15. 選手証

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証(写真を貼付けしたもの)を持参すること。ただし電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は、出場を認めるものとする。

16. 選手変更届及びメンバー提出用紙

- (1) 参加選手の変更は認めない。
- (2) メンバー提出用紙は、マッチコーディネーションミーティングに持参、提出する。

17. 組合せ：前年度の優勝、準優勝チームをシードとし、各県が1回戦で対戦することのないよう四国

女子委員長会議にて決定する。その際、どのチームか決まらない組み合わせについては、代表者会議において抽選とする。

18. 代表者会議：平成26年11月8日（土）10時30分～
野市ふれあい広場サッカー場 大会本部

19. 閉会式：決勝戦終了後、同場所において行う。

20. 表彰：優勝 表彰状、優勝杯 準優勝・第3位 表彰状

21. その他

- (1) 参加チームは、必ず各チームで傷害保険に加入しておくこと。なお、高知県サッカー協会は試合会場での応急処置のみを行う。救急を要する場合は、後方病院に連絡し、不慮の状況に対しては、現場で可能な範囲で処置をする。
- (2) マッチコーディネーションミーティングに於いて、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。このとき、必ずユニフォームを正・副持参すること。
- (3) 本大会において、その他の検討事項ができたときは、四国女子委員長と主管協会の女子委員会において協議の上決定する。
- (4) 宿舎については斡旋しない。お弁当については、注文を受け付ける。別紙申込書において、大会締切日までに申込をすること。（お茶付き 700円）
- (5) 本大会の上位3チームに、全国大会の出場権を与える。

【 栄 光 】

第1回	愛媛県立宇和島南高等学校	第12回	愛媛県立宇和島南高等学校
第2回	愛媛県立宇和島南高等学校	第13回	愛媛県立宇和島南高等学校
第3回	愛媛県立宇和島南高等学校	第14回	済美高等学校
第4回	済美高等学校	第15回	済美高等学校
第5回	愛媛県立宇和島南高等学校	第16回	済美高等学校
第6回	愛媛県立宇和島南高等学校	第17回	愛媛県立宇和島南高等学校
第7回	済美高等学校	第18回	徳島県立鳴門高等学校
第8回	済美高等学校	第19回	徳島県立鳴門高等学校
第9回	愛媛県立宇和島南高等学校	第20回	松山東雲高等学校
第10回	済美高等学校	第21回	松山東雲高等学校
第11回	愛媛県立宇和島南高等学校	第22回	徳島県立鳴門渦潮高等学校